

沖縄から西土居地区へ 磯(イソ)さんをご紹介します



西土居地区
いそ よしたけ
磯 佳岳さん

磯さんは、もともと移住をしようと考えていて、1年間くらい移住地を探して車中泊の旅をしていたそうです。九州、出雲にも回って見たようですが、親が岡山にいることもあり、四国なら親に何かあった時にも帰りやすいな、なんとなく四国に住みたいという思いがあったようです。

移住をするなら町より山のある生活がいいなと考えていたようですが、空き家を貸してくれる人も、そういったつながりもなかったので困っていた。そんな時、岩原にあるお試し住宅を見つけ、昨年の12月末からお世話になっていたそう。自然環境もよく、嶺北が気に入りにすぐに当法人に連絡が！

寒い冬を車で過ごすのは嫌だと、紹介した西土居の空き家を気に入りにすぐに入居。人が気軽に入って来やすそうで、場所、家ともに気に入ったそうです。

家と家との距離も程よく、今では近所の人に飲み誘われたり、夜には川の音が聞こえるだけで改めて環境が良く、心が落ち着くと満足しているそうです！

磯さんはパソコン関係が得意とのこと！いずれは、ガラケーからスマホに変えたいけどどこがいいの？家電製品はどんなものがいいの？など、気軽に相談してもらえ環境を作りたいと思っているそうです！もし見かけたら声をかけてみてくださいとの事でした。

今年の冬は厳しい寒さでしたが、少し暖かいお知らせができることに喜びを感じました。
(中平)

津家すずみ堂にピザ窯が完成しました！！



昨年「れいほくお山の手づくり市」を開催した、津家すずみ堂（旧名称、津家ハウス）を拠点として充実させるため、以前から考えていたピザ窯を作成しました。

作成方法は、ピザ窯づくりに興味がある方に参加してもらって自宅で作る時の参考にしてもらえばと考えワークショップ形式で行うことにしました。

誰でも手軽に安くできるピザ窯をコンセプトに、土台は元々敷地にあったU字側溝を再利用、高価な耐火レンガの使用を最小限にし、窯部分は耐火モルタルや蠣殻を使うことでコストを抑えつつしっかりした作りの窯を目指しました。

我々だけでは心もとないので町内の詳しい方に講師をお願いしたのですが、やはり作成する過程で様々な知識やテクニックが必要で、インターネットで調べれば出来ると思っていましたが、ブロックは水を吸うのでモルタルの水分を吸ってしまうから事前に水に漬けておく等、知らないことがたくさんあって、今後自分たちで作成するとき活かすことが出来きそうです。

工程は、土台、窯床、窯の下地、煙突取り付け、上塗り、仕上げという順番に作成していき、全3日間で完成。

後は雨風をしのぐ屋根を作って仕上げとする予定です。

このピザ窯は今後、お山の手づくり市をはじめとするイベント等でピザ焼き体験などを行うことで、住民の交流や移住促進の拠点機能として活用していきます。（猪野大）

そば作り文化を後世に伝えるそば物語「そば打ち編」



今年で2年目となる「そば物語～そばを学んで、作って食べてみよう～」

大豊町のそば文化を後世に語り継ぎたいという想いから始まり、そばの種まき、収穫、乾燥・脱穀、そば打ち体験と4回に渡りお届けしているイベント。そのそば打ち体験を、2月4日大豊町総合ふれあいセンターにて行いました。

今回のイベントで栽培したそばは、台風の影響を大きく受け前年より減収となってしまいました。収穫や脱穀に参加していただいた方も多く、自分たちで作ったそばの味がどんなものかとても楽しみにしていた参加者もいました。この貴重なそば粉を使い、当法人の理事長でもある下村がそば打ちの指導をしました。

参加者は10人程でその多くがそば打ち初体験という方でした。そばに水を加え混ぜ合わせると微かにそばの香りが…「わぁ～いい香り！そばの香りってこんな感じなんだ！」と参加者も嬉しそう。

手についたそばの感触や香りを感じつつ、下村理事長の指導のもと生地が完成。「初めてにしてはみんな上手！」

自分たちの打ったそばが茹で上がり、そばは繋がっているだろうか、美味しいそばになっているだろうかと恐る恐る口に運ぶと「美味しい！」とみんなでそばを楽しみました。このイベントを始めて2年目ですが、みんなの笑顔に励まされこの活動を続け、大豊のそば文化を少しでも後世に繋いでいけたらと改めて思うイベントとなりました！

(中平)



あなたの住む集落で「貸したい/売りたい」空き家をご存じないですか？大豊町での暮らしを望む方がいます。文化・風習を継承したい方がいます。貸しても(売っても)いいという家主さんがいたら、ぜひご連絡ください！

080-8635-2253

移住促進活動報告



高知家移住促進プロジェクト 今年度第4回定例会を大豊町のふれあい総合センターで開催しました

元気おとよの活動の一つである移住促進について、今年度から県内の移住促進に関するネットワーク組織である高知家移住促進プロジェクト(通称KIP“キップ”)に参加し、活動を行ってきました。

その活動の中で第4回定例会を大豊町で開催することとなり、その企画内容として、若者向けのシェアハウスの運営を行っている「NPO法人ONEれいほく」の施設の見学及び活動内容の紹介と、ふれあいセンターにて「移住相談員の悩みや課題」と題して、各市町村の移住相談員や移住サポーターが日頃活動している中で抱えている悩みや課題を話し合い、情報の交換や共有を行いました。

当日は宿毛市から室戸市まで東西幅広く16の市町村や民間団体の参加があり、悩みや課題の中にありながらも、それらにどう対応し対処しているか、各市町村の移住相談員たちの話を聞いて知識を深めると同時に良い刺激を受けることができました。

今回の定例会を踏まえて元気おとよでもより一層、移住促進に力を入れていきます。(猪野大)

おとよガレット出店予定



Village ～モノと食と音が奏でる土日市～

日時：5/19(土)-20(日) 10:00～17:00

場所：鏡川みどりの広場・鷹匠公園・山内神社

内容：こだわりのものづくりをする人たちを一堂に集め、おいしい食べ物と心地よい音楽に囲まれた場所で、日々の暮らしに彩りを与えてくれるようなモノたちに出会える場をつくりたいとの想いで開催しています。

れいほくお山の手づくり市

日時：6/3(日) 10:00～15:00

場所：大豊町・津家すずみ堂

内容：手づくりにこだわった物や食をテーマに、年に数回、嶺北内にて開催しています。昨年より大豊町でも開催するようになりました。津家の新緑の中で、買い物と交流を楽しんでください。